

日本ポリアミン学会第13回（2021年度）総会（メール会議） 議事録

日本ポリアミン学会第13回総会のメール開催について

2021年度開催予定であった12回年会（岡山）年会担当役員（高橋 卓 氏）が再延期となり、第12回年会は、2021年12月18日（土）に第13回年会の担当役員である東 恭平 氏がWeb上で開催しました。通常年会時に行う第13回評議員会をメール開催し、第13回総会もメール開催とし、議案に対する学会員の決議はWeb上のアンケート形式で行った。

議案1. 事業報告

- 1) 第12回年会をWeb開催（担当役員：東 恭平 氏 東京理科大学）。
- 2) 会員数・会費納入状況（資料1）
- 3) 2021年度の学会誌の発行
ポリアミン学会誌第8巻1号が、3月中に発刊予定です。

賛成多数によって議案1は承認された。

議案2. 会計報告

- 1) 2020年度決算および監査報告（資料2-4）
- 2) 2021年度執行状況（資料4）
- 3) 2022年度予算（資料4-7）

賛成多数によって議案2は承認された。

議案3. 事業計画

- 1) 年会の開催
 - ・ 第13回（2022年度）年会（岡山）年会担当役員：高橋 卓（岡山大学）
*会場等の都合により2023年1月26日（木）午後～27日（金）に開催予定
 - ・ 第14回（2023年度）年会（東京）年会担当役員：松本 靖彦 氏（明治薬科大学）
 - ・ 第15回（2025年度）年会（神奈川）年会担当役員：安元 剛 氏（北里大学）
- 2) 国際会議の開催
第7回ポリアミン国際会議（2024年度 藤原 伸介 氏（関西学院大）を組織委員長として関西地区で開催予定）（資料8）
- 3) 広報活動
 - ・ 学会誌の発行（2回/年予定）
 - ・ 学会ホームページの随時アップデート

賛成多数によって議案3は承認された。

議案4. 学会の行動規範および利益相反規程作成に関して

学術的組織として、学際的な研究や社会との共創における、責任ある研究活動を実施するために、規範（行動規範や利益相反規程等）の整備、ガイドライン等の策定を行う必要がある。今後、現状把握および広く学会員から意見を取り入れるためのアンケート調査、および臨時の評議員会、臨時総会を開催することについて、承認お願いいたします。

賛成多数によって議案4は承認された。

以上